

# よしみ

議会だより



平成30年  
3月定例議会

No.151

- 平成30年度の各予算決定 P 2 ~
- 主な議案の内容 P 6 ~
- 一般質問に8名登壇 P13 ~

堂の前池のこいのぼり(田甲)



内野 正美 議長

》議長就任あいさつ

町民の皆様には、平素から吉見町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

3月定例議会初日の平成30年2月28日(水)、議員各位のご推挙により吉見町議会議長に就任いたしました内野正美でございます。大変光栄であり、責任の重さに身が引き締まる思いであります。議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

現在町では、人口減少や高齢化社会への対応を喫緊の課題として様々な事業に取り組んでおります。引き続き、議会と執行機関がお互いの権限を尊重し、事業効果が十分発揮されるよう、それぞれの役割と責任を果たしていくことが重要であります。

今後におきましても議員14人が一丸となって吉見町のさらなる発展のため、精一杯努力してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。議長就任のあいさつとさせていただきます。

2月28日(水)、議会運営委員の補充選任が行われ、岩田晃一議員が新たに議会運営委員に就任いたしました。

また、これに先立ち、教育福祉常任委員会の正副委員長互選が行われ、岩田晃一委員が委員長に、小宮榮委員が副委員長に、それぞれ就任いたしました。



安孫子 和子 議員  
教育福祉常任委員



杉田 しのぶ 議員  
総務建設常任委員長



小林 周三 議員  
教育福祉常任委員



小宮 榮 議員  
教育福祉常任副委員長

# 定住化推進・平成30年度の



岩田 晃一 議員  
教育福祉常任委員長



戸谷 照喜 議員  
総務建設常任委員



秋山 真美 議員  
総務建設常任委員



伊与田 隆 議員  
総務建設常任副委員長



尾崎 豊 議員  
教育福祉常任委員



神田 隆 議員  
総務建設常任委員



荻野 勇 議員  
教育福祉常任委員



岩崎 勤 議員  
総務建設常任委員



宮崎 雄一 議員  
教育福祉常任委員

# 教育環境の充実 予算原案可決

3月定例会は、2月28日(水)から3月20日(火)までの21日間の会期で行われました。

平成30年度の各会計予算、平成29年度各会計補正予算、改正条例、人事案件など39議案(請願を含む)が上程されました。請願は不採択となり、その他の議案については可決、同意されました。

## 人 事



おおさわ ゆきまさ

教育委員会教育長に **大澤 幸正氏** を任命同意しました。

深谷市島山891番地  
昭和33年2月20日生まれ

4月1日付けで教育長を拝命いたしました。

本年度も『学びと絆を深める人づくり』を基本理念とし、町づくりは人づくりであることを肝に銘じ、吉見教育の充実・発展に微力ではありますが、全力を傾注してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

農業委員会委員に10名を任命同意しました。



せと なおゆき  
**瀬戸 直行氏**  
地頭方275番地



いだ よしお  
**伊田 由夫氏**  
江綱1516番地



みやしま まもる  
**宮島 守氏**  
東野四丁目8番地3



こみや かずひろ  
**小宮 一博氏**  
中新井580番地



ふくだ みのる  
**福田 實氏**  
上細谷293番地



まつもと しんいち  
**松本 眞一氏**  
久保田370番地2



かねこ まさお  
**金子 正夫氏**  
南吉見1450番地



ささの えいぞう  
**笹野 英三氏**  
黒岩176番地

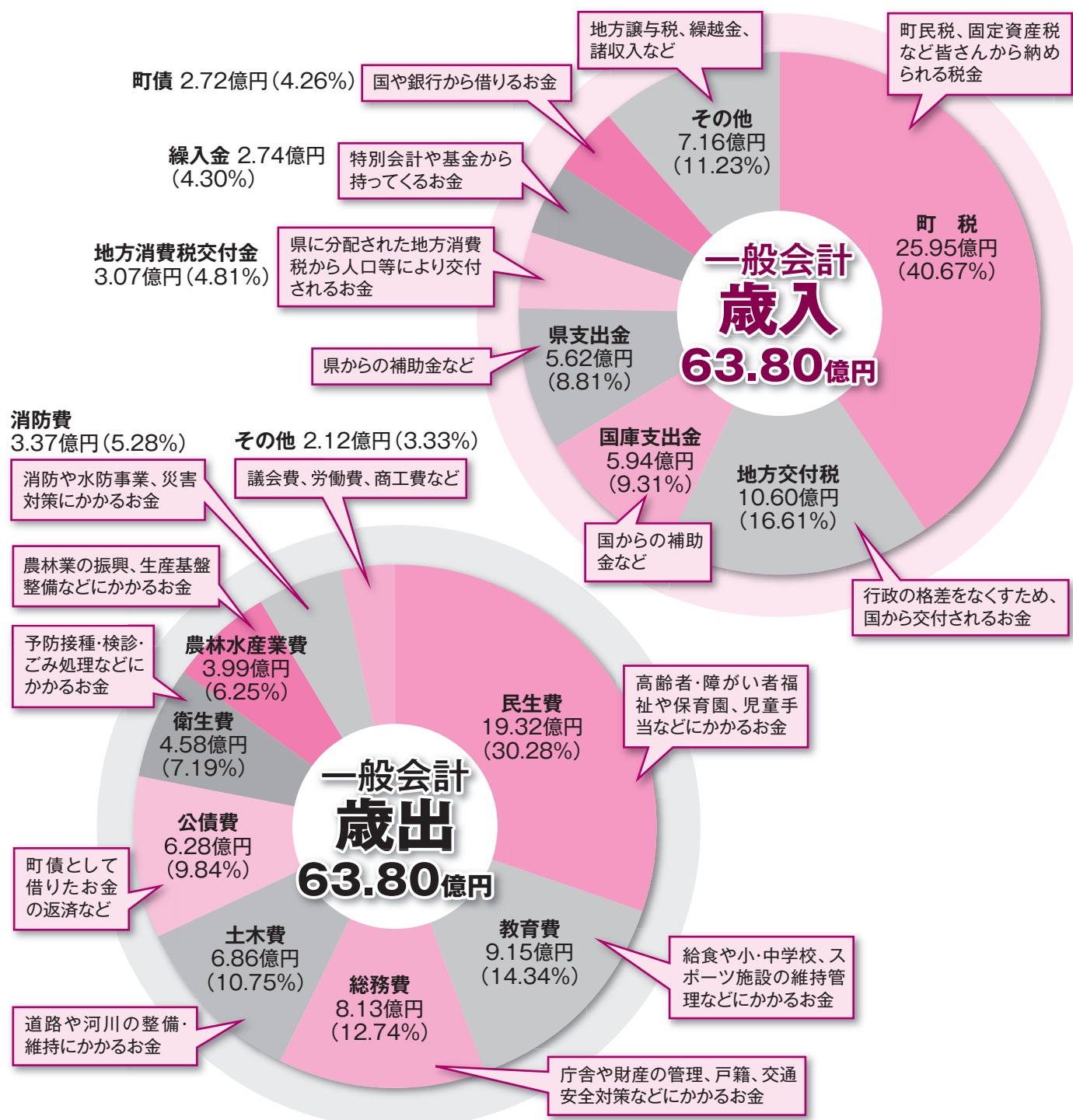


おの みつあき  
**大野 光昭氏**  
久保田新田112番地



こばやし いざむ  
**小林 勇氏**  
荒子104番地2

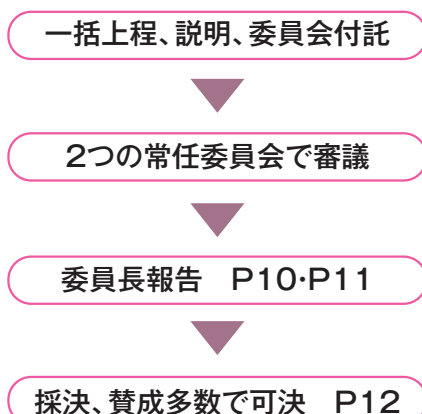
# 平成30年度一般会計予算



## 各種会計の予算は—

会計名		予算額
一般会計		63億8000万円
特別会計	国民健康保険	25億5300万円
	後期高齢者医療	1億8350万円
	介護保険	15億494万1千円
	百穴管理	2450万円
	下水道事業	4億8920万円
	農業集落排水事業	3億3380万円
	公設浄化槽事業	1930万円
企業会計(水道事業会計)		9億7633万円
合計		124億6457万1千円

## 予算審議の流れ





## 若い世代の結婚応援事業

新婚さん  
いらっしゃ〜い

	結婚新生活支援事業補助金	新婚世帯移住定住促進奨励金
補助金額	上限 <b>30</b> 万円	上限 <b>10</b> 万円
対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年4月1日から平成31年3月31日までに婚姻した夫婦</li> <li>○婚姻時に夫婦双方とも34歳以下</li> <li>○夫婦双方の所得の合算が340万円未満</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成30年4月1日から平成33年3月31日までに婚姻した夫婦</li> <li>○婚姻日に夫婦の双方又はいずれか一方が40歳未満</li> <li>○1年以上町内に居住する意志のあること</li> <li>○「結婚新生活支援事業補助金」を受けていないこと</li> </ul>
補助対象	住居費・引越費用 等	住居費・引越費用・家具代・家電代

ICT活用で  
分かりやすい  
授業

### 小・中学校 タブレット型パソコン導入

パソコン教室のパソコンを更新。教員用のパソコンを1人1台に。使用開始は9月を予定。



よしみ いちご

### 新規就農研修施設を整備

道の駅いちごハウスに炭酸ガス発生装置及び紫外線UVなどの新技術導入。新規就農者の更なる技術力の向上を図る。



### 平成31年1月予定 待望のデマンド型交通実証実験へ

準ドアツードア（宅内私有地には入らない）。タクシーほど便利ではないが、利用料金は安いを目指して実証実験。新たな交通ガイドブックの作成やアプリケーションの整備も実施。



町内の公共交通関係アプリのQRコード

- 東松山ー鴻巣線4車線化に伴う用地購入
- 道の駅駐車場拡張に向け南側用地購入準備（土地評価鑑定・測量）
- 住宅リフォーム補助金補助率5%→10%に（上限10万円）
- 乳がん集団検診に超音波検査を追加
- よしみ幼稚園入園料補助1人につき2万円
- 重度心身障害者医療支給費全年齢で窓口払い廃止
- B&Gプールに日除けテントを2基設置
- 全国瞬時警報システム（J-アラート）更新

# 主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

## ●議案第3号 国民健康保険税条例の一部改正

賛成多数

### 内 容

国民健康保険制度は、市町村個別運営が平成30年度から県と市町村の共同運営に変更される。県が示した標準保険税率を基準とした税条例の改正

### 主な質疑

問

税率等の見直しによって国保税が引き上げとなる世帯はどのような世帯でどれ位いるか。

答

介護納付金が賦課される40歳～65歳までの被保険者は税額が下がるが、それ以外は上がる。

平成30年2月末時点では5,154人中3,518人でこの内、所得がある人が上がる。

今回の見直しで増収となる金額は。

平成30年1月時点の試算では約470万円。

国民健康保険特別会計の基金残高は。

平成29年度末時点で約1億円の残高である。

議員

提出者

### 反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

65歳以上の方は介護保険料も引き上げとなる。国保会計の基金の5%を充当すれば据え置くことも可能。高すぎる国保税のこれ以上の引き上げはすべきでない。

議員

## モデルケースの試算

★所得とは 収入－必要経費＝所得

### 例1 給与収入のみの場合

★ 所得 266万円 4人世帯

家族構成 40歳以上65歳未満の夫婦  
(世帯主のみ所得あり) 子ども2人

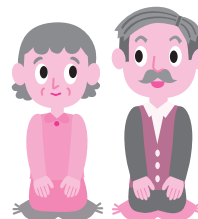


今まで	431,200円/年
平成30年4月から	423,200円/年
<b>減額</b>	<b>8,000円/年</b>

### 例2 国民年金等の場合

★ 所得 80万円 2人世帯

家族構成 65歳以上の夫婦  
(世帯主のみ所得あり)



今まで	75,300円/年
平成30年4月から	77,600円/年
<b>増額</b>	<b>2,300円/年</b>

## ●議案第7号 介護保険条例の一部改正

賛成多数

### 内容

3年ごとに見直される介護保険料の改正。また、譲渡所得の特別控除額を合計所得金額から控除することを定める

### 主な質疑

問

介護保険特別会計の準備基金のほぼ全額の1億9千万円を取り崩すということだが、基金を使った場合と使わなかった場合の保険料額の比較は。

答

試算では、取り崩さなかった場合は月額6,221円。取り崩した場合は月額5,365円で、影響額は856円。

保険料負担は上がるが、介護保険の3年間の計画の中身はどのように充実するのか。

医療と介護のサービスを切れ目なく受けられるための体制を強化する。介護予防プログラムも細分化し、無理なくステップアップできるよう検討。認知症の見守り支援として官民の連携や地域住民の協力も得ながら対策強化を図っていく。

国が介護給付費の適正化を進めていくという動きもある中で、必要な支援が制限されることがないようにしていくことが必要と考えるが見解は。

必要な人に必要なサービスが行きわたるように万全を尽くしていく。

議員

提出者

※吉見町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画(2018年度~2020年度)

## 地域包括ケアシステムの深化・推進

### 3つの取り組み

#### 在宅生活支援

- ・24時間対応の定期巡回や随時対応サービス
- ・医療と介護の連携による柔軟なサービス提供

#### 効果的な介護予防事業

- ・介護予防プログラムの見直し

#### 高齢化のさらなる伸展に対する取組

- ・高齢者の見守り施策の充実



柿の木台 通いの場での体操



認知症サポーター養成講座

## ●議案第8号 企業等誘致に関する条例の一部改正

全員賛成

### 内容

企業立地奨励金及び雇用奨励金の適用期限である平成30年3月31日を5年間延長し、平成35年3月31日とする

### 主な質疑

問

新たに企業誘致をする場所はあるのか。

答

城南産業団地(西吉見南部地区)の一部区画と長谷工業団地の東側の指定区域に企業誘致を進めていきたいと考えている。

議員

提出者

## ●議案第10号 請負変更契約の締結

全員賛成

### 内容

- ・黒岩配水場配水池改修工事に3件の工事の追加(184万6800円増)
- ・施工期間の終了を平成30年3月30日から平成30年5月31日までに変更

### 主な質疑

問

今回の追加工事が必要となった原因は、図面を読める人や積算のチェックができる専門職が不足しているからではないか。

答

専門職を採用することは町レベルでは困難。職員が研さんを重ね、チェック体制が十分になるよう指導していく。

議員

提出者

## ●議案第12号 平成29年度吉見町一般会計補正予算(第5号)

### 内容

既定の予算額から5959万1千円を減額し、予算総額を69億5150万円とする

#### 一主な歳入一

	(1万円未満切り捨て)
○児童手当負担金(国・県)	△722万円
○史跡等購入費補助金	△398万円
○保険基盤安定負担金	507万円
○財政調整基金繰入金	△758万円
○町債	△4500万円

#### 一主な歳出一

	(1万円未満切り捨て)
○徴税還付金、還付加算金	1090万円
○障害者自立支援および障害児通所給付費	890万円
○国民健康保険特別会計繰出金等	1127万円
○後期高齢者医療保険基盤安定繰出金	△252万円
○こども医療費給付金	△250万円
○児童手当(対象者減)	△850万円
○婦人検診委託料(対象者減)	△432万円
○合併処理浄化槽設置整備事業費補助金	△410万円
○下水道事業特別会計繰出金	△280万円
○松山城跡土地購入費	△402万円
○中央公民館解体工事	△2770万円
○図書館等複合施設設計委託料	△1190万円



## みなさまからの請願を審査

不採択

請願第3号 憲法第九条の改定を行わないことを求める請願

賛成少数

今定例会で、2月5日（月）に開催された総務建設常任委員会での審査結果（賛成少数・不採択）の報告があり、その後、討論採決が行われた。

**請願者** 請願総括代表者  
新日本婦人の会吉見支部  
室田定子 ほか3団体

**紹介議員** 杉田しのぶ

**主旨** 安全保障関連法が施行されているもとで、憲法第九条に自衛隊を書き込む等の改定を行わないよう、政府・国会への意見書提出を求める。

公明党 秋山真美議員

反対討論

憲法改定を決めるのは国民投票である。請願理由の「各種世論調査でも9条改憲には大きな批判がある」について、調査により賛成が反対を大きく上回る結果のある中では賛同できない。ただし、国会での慎重審議と国民への丁寧な説明、理解を得る努力を望む。

賛成討論 戸谷照喜議員

無謀、無残な戦争体験から生まれたのが現在の平和憲法。ことに第9条のおかげで日本は戦後70年余、平和でこれた。その実績は誰もが認めるところではないか。なぜ今、憲法改悪か？ 9条を変えたり、自衛隊を追記することには断固反対する。自衛隊員を戦争で絶対、死なせてはならない。

賛成討論 日本共産党 杉田しのぶ議員

憲法に自衛隊を明記することを発端に改定が提案されているが、国民投票の結果が否定でも、承認でも自衛隊の位置づけはこれまでと変わりがないというのが首相の国会答弁であり、850億円使って行う意味がない。日本は現9条に基づく平和外交を率先して行うべき立場で、変える必要はない。

全員賛成

主な質疑

問

自主防災組織備品購入費の2件は新規の申請か。また、組織率の現状は。

答

当初予算分と合わせた6件すべてが新規の申請となっている。あと1つの行政区に組織されれば、100%となる。

松山城跡土地購入費の減額理由は。

今年度予定していた畑2筆について、地権者から来年度予定されている家屋と同時にとの相談があったため。

中央公民館解体工事で残した基礎杭を再利用せず埋設物として残すことは、産業廃棄物処理法で問題があるのでは。

県や関係する機関と検討し今後考えていく。

議員

提出者



# 「新婚世帯移住定住促進奨励金と 結婚新生活支援事業補助金」を創設

総務建設常任委員会 予算審議報告

杉田しのぶ 委員長

平成30年度吉見町一般会計予算のうち、本委員会が所管する議会費、総務費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費の関連科目、平成30年度特別会計予算のうち、百穴管理、下水道事業、農業集落排水事業、公設浄化槽事業、水道事業会計の歳入及び歳出について予算審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

## 新婚世帯移住定住促進奨励金と 結婚新生活支援事業補助金の違いは

町内で生活される一定の年齢以下の新婚世帯を支援する事業で、町単独事業である「新婚世帯移住定住促進奨励金」をベースにして、交付要件を満たす世帯には、交付額が有利な国庫補助である「結婚新生活支援事業補助金」を活用していただくもので、若い世代の暮らしを切れ目なく支援することを目指した新規事業です。

## 非正規職員の待遇改善の内容は

賃金では時間単価をすべての職種で50円～200円までの範囲で増額し、有給休暇についても、雇用期間に応じて付与日数を増加させるとともに、短時間勤務の職員にも勤務日数に応じた有給休暇が付与できるように改善します。

## 道路照明等のLED化の現状と予定は

道路照明灯746基のうち207基がLED灯で、LED化率は27.75%です。平成30年度には50基のLED化を予定しています。

これに対し、LED化率をさらに推進し、100%達成を早期に実現してほしいと要望しました。

## 空家対策協議会の内容は

空き家の地域資源としての有効活用や適正な管理に向けた取り組みなどの具体的な施策を位置づける「空家等対策計画」の策定に向けて、意見交換や検討を行うものです。

## 新規就農者研修施設整備工事の内容は

収量の増加が期待できる炭酸ガス発生装置及び病害虫への対策として紫外線UV灯の新技术を導入するもので、研修生の就農意欲のさらなる向上につなげていきます。併せて、得られたデータについては、町全体のいちご生産者で共有し、新技术の導入検討資料としていきます。

これに対し、この施設は道の駅いちごの里よしみ内に計画していることから、来場者に配慮した設備を導入してほしいと要望しました。

## 東部緑地トイレ整備工事の内容は

水洗式の男子用トイレ1基と女子用も兼ねた多目的トイレ1基を整備し、農業集落排水に接続するとともに、利用者の利便性を考慮し、トイレの位置を中央付近に移動する予定です。

## 観音地区クリーン施設の跡地の利用は

機械設備や配管の撤去、水槽内の清掃や補修を行い、防火水槽へ改修します。

## 水道事業基本計画の改定内容は

人口減少による水道料金の減収や施設の老朽化による更新費用の増大が大きな課題であり、持続可能な経営を続けていくため見直しを行うものです。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第です。

# 小中学校の デスクトップパソコンがタブレット型に



教育福祉常任委員会 予算審議報告

岩田 晃一 委員長

平成30年度吉見町一般会計予算のうち、本委員会が所管する総務費、民生費、衛生費、教育費及び平成30年度特別会計予算のうち、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の歳入及び歳出について予算審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

## 小中学校のパソコンを更新

現在のデスクトップからタブレット型パソコンへ更新するとともに、教職員の負担軽減・効率化のため教員1人1台のパソコンを配置します。

## 外国語指導助手の増員と配置の計画は

2名から4名に増やします。平成32年度から完全実施される外国語活動は、小学校の5・6年生で週2時間、3・4年生は週1時間となります。このため、移行期間は中学校1名、小学校は2校に1名の外国語指導助手の配置を計画しています。小学校では1週間のうち2日から3日学校で活動が可能となり、完全実施後の外国語活動に十分対応できるものと考えています。

## 住民が早期から介護予防に取り組むよう体制を整備してきたと思うが現状は

悠友館における介護予防教室の開催をはじめ、近年では集会所単位で地域住民が主体となって介護予防、健康教室等が定期的に開かれるようになり、介護予防にふれていただける機会が増えています。

これに対し「これまで本委員会においても悠友館に通えない高齢者も多く身近な場所での介護予防に対する要望を重ねてきたところであるが、今後も更なる充実を図ってほしい」と要望しました。

## 吉見百穴測量業務の範囲は

測量は、文化財保護の観点から横穴墓の現状を把握するために国指定史跡の範囲約1万㎡と軍需工場跡の一部の測量を計画しています。

## 県が実施する出会いサポートセンター事業への取り組みは

この事業は、県内数か所に出会いサポートセンターを設置して結婚への支援をするものです。県、市町村及び企業等による協議会を立ち上げて運営を行う計画で、町も協議会に参加をし、結婚相談事業の充実を図っていきます。

## 図書館等複合施設の建設事業を延伸した理由は

新たに拡充された地方債の活用や施設を最大限に有効活用する方法を検討するなどの理由からです。計画の延伸をチャンスと捉えて、使い勝手のよい施設となるように努めていきます。

## 町民体育祭のチーム活動費についての内容は

町民体育祭に参加しやすい環境を整えることを目的に、必要な消耗品、用具及び交流会費用の負担軽減を図るため、チームに対して助成するものです。

## 国民健康保険の広域化に伴い 保険税率は県内統一とならないのか

平成30年度から国民健康保険は都道府県単位の広域化となり、財政運営については県を責任主体とする新たな仕組みとなります。埼玉県では保険税率の統一化の検討も行われたところですが、市町村ごとの医療費水準が異なることなどから保険税率の統一は「将来的に目指す方向」とされています。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第です。

# 議 案 審 議 結 果

## 町長提出議案

議案番号	件 名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	荻野	岩崎	宮崎	安孫子	杉田	小林	小宮	内野
議案第1号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第2号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第3号	吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 <a href="#">6ページ参照</a>	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	議長
議案第4号	吉見町国民健康保険の保険給付費支払基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第5号	吉見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第6号	吉見町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第7号	吉見町介護保険条例の一部を改正する条例 <a href="#">7ページ参照</a>	可決	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第8号	吉見町企業等誘致に関する条例の一部を改正する条例 <a href="#">8ページ参照</a>	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第9号	吉見町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第10号	請負変更契約の締結について <a href="#">8ページ参照</a>	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第11号	町道路線の廃止について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第12号	平成29年度吉見町一般会計補正予算(第5号) <a href="#">8ページ参照</a>	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第13号	平成29年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第14号	平成29年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第15号	平成29年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第16号	平成29年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第17号	平成29年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第18号	平成29年度吉見町水道事業会計補正予算(第3号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第19号	平成30年度吉見町一般会計予算 <a href="#">4ページ参照</a>	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	議長
議案第20号	平成30年度吉見町国民健康保険特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第21号	平成30年度吉見町後期高齢者医療特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第22号	平成30年度吉見町介護保険特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第23号	平成30年度吉見町百穴管理特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第24号	平成30年度吉見町下水道事業特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第25号	平成30年度吉見町農業集落排水事業特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第26号	平成30年度吉見町公設浄化槽事業特別会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第27号	平成30年度吉見町水道事業会計予算	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第28号 } 議案第37号	農業委員会委員の任命同意について <a href="#">3ページ参照</a>	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第38号	教育委員会教育長の任命同意について <a href="#">3ページ参照</a>	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	議長

## 議員提出議案(追加)

請願第3号	憲法第九条の改定を行わないことを求める請願 <a href="#">9ページ参照</a>	不採択	●	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	×	議長
-------	--	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

「—」は、退席のため採決に加わっていません。

# 町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

## 一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



## 公共施設の維持管理の取り組みは

▶▶ 伊与田 隆 議員

**問1** 第5次総合振興計画の後期施策では、公共施設のアセットマネジメントを進め、財政負担の平準化を図るとあるが、今ある町の公共施設の維持管理の今後の取り組みは。

**答** 平成28年度に策定した吉見町公共施設等総合管理計画に基づき施設ごとの個別施設計画を策定する予定ですが、平成32年度末の策定完了を目安に取り組んでいきます。

**問** 公共施設の古い順から10施設について伺います。

**答** 最も古いのが昭和40年に建築された南小の校舎、次に北小が41年、農業構造改善センター、東第1小、今泉管理センターが45年、吉見中が49年、フレンドシップが52年、フレンドシップ体育館、武道館、西小が53年となっています。

**問** 各施設の年間維持管理費は。

**答** 南小が約397万円、北小が約415万円、東第1小が約483万円、吉見中が約1347万円、西小が約464万円です。

**問2** 地域活性化のために県が支援する地域間交流について吉見町の取り組みは。

**答** 地域活性化への取り組みとして、各種イベントの開催、特産品のPR、農業の6次産業化の推進などに取り組んでいますが、ご指摘の地域間の交流事業も町の活性化へつながることが考えられますので先進事例などを参考に調査研究していきます。

## その他の質問

- ・下水道用マンホールのふたの管理について。
- ・未利用財産の活用と処分について。



百穴桜まつり期間中、町商工会や福島県猪苗代町の物産展、朝市が開催



## 入学準備金の入学前支給がいよいよ始まる

▶▶ 日本共産党 岩田 晃一 議員

**問1** 去年の3月議会で就学援助費の中の入学準備金を入学前に支給できないかと一般質問したが、近隣の自治体でも例がない、町にも要望は届いていないので実施しないとの答弁だった。この1年で全国では約半数の自治体が入学前の支給を決めた。実施しないという町の考えに変わりはないか。

**答** 中学校新入学となる対象児童については、現在今年度から入学前支給に向け手続きを進めている。小学校は来年度からの支給に向け準備している。

**問2** 児童扶養手当や就学援助費は学期ごとの4か月分のまとめ支給だが、やりくりが難しいとの声が出ている。月割りで毎月支給できないか。

**答** 児童扶養手当は現在国会で支給回数を年4回から年6回の隔月支給とすることが審議されており、県もこの改正に対応していく。就学援助費は年3回の学

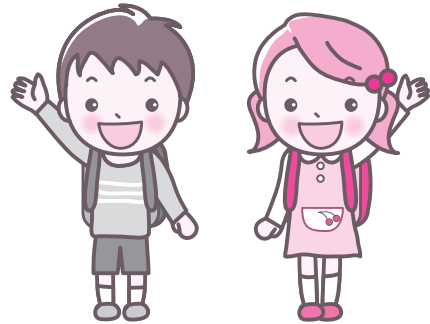
期ごとに領収書を確認して支給しているため月割りで支給する考えはない。

**問** 川島や東松山のように就学援助費のうち、給食費は直接町に入れ、残りの限度額を3期に分けて支給すれば、制度を利用する方には使いやすく、郵送や確認のための職員の事務量も減らせると思うが。

**答** 給食費の現物給付については、年度途中で認定要件から外れた場合、数か月分まとめて返していただくことになり、大きな負担となることが考えられるため現物給付は現在のところ考えてはいない。

**問3** 国保の加入者の、子どもまでもが一人ひとり均等に負担する均等割を第3子以降免除する考えは。

**答** 県内でも減免している自治体があるので、国や他市町村の動向を注視していく。



## 商工業の現状と課題 支援策の提案

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員



**問1** 商工会が行った「消費・需要アンケート」並びに「企業景況調査」からみえた現状と課題は。

**答** 各店舗の商品・サービスの認知度が低く、宣伝の必要がある。業績は「不変」という回答が多く、人材の確保、仕入単価の上昇や需要の停滞が課題。

**問** 町の広報紙の一角にスペースを作り、商品やサービスをPRし、宣伝広告の支援ができないか。また、人材の確保については、町のホームページに求人情報を載せたり、移住・定住の促進と雇用や就業機会の創出を図ることを目的にハローワークと連携して雇用対策を行っている先進事例もある。需要の停滞については、地域通貨のさらなる活用や住宅リフォーム制度の拡充等すぐにでも取り組めるような支援もあると思うがいかがか。

**答** 広報の活用やホームページへの掲載については

総務課と協議をしたい。ハローワークとの連携は、さまざまな効果が期待できる有効な手段として考えるため、よりよい連携を検討していく。地域通貨は取扱い店舗を増やし、利用促進のPRを行う。住宅リフォーム制度は制度の周知に加えて、より効果的な制度となるよう検討していく。

**問2** 親の就労形態の多様化により土・日や祝日勤務も増えている中、公立保育所でも受け入れが始まっており、病後児保育は近隣でも行われている。ファミリーサポートの利用料金を軽減して、町が進める定住化と併せて子育て環境の整備を進める考えは。

**答** サポート会員の確保が課題となっている。子育て・福祉・定住化、今後政策会議で議論を重ねたい。

その他の質問  
・中学校部活動規約の早期徹底を

### ■子ども1人、1時間あたりの料金

利用種別	利用時間	負担額
ファミリーサポート	午前7時～午後7時	500円
	午後7時～午前7時	700円
緊急サポート	午前7時～午後7時	600円
	午後7時～午前7時	800円



## 活性化への 継続した取り組みを

》尾崎 豊 議員

**問1** 歴史的資産、吉見八景を含めた観光ルートの整備を。

**答** 観光資源の魅力や特徴を広くPRし、誘客に努めることが町の活性化の一つの手段と考えています。

**問2** 川のまるごと再生プロジェクト、今後の取り組み及び周辺整備と活用は。

**答** プロジェクトに合わせてより快適に利用できるよう周辺の環境を整備し、住民や来訪者に活用いただいています。今後は土地改良区や近隣住民とともに維持管理に努めていきます。

**問3** スポーツ活動の支援として、情報発信と収集方法、横断幕の設置などの広報活動は。

**答** 近年、国際大会などで活躍している選手もあり、一定以上の大会に出場する場合には、広報よしみ等への掲載や横断幕を設置するなど情報発信に努めて

いきます。

**問** 国際大会等スポーツ選手への活動支援は。

**答** 平成29年度には「吉見町スポーツ栄誉賞」を創設しました。町体育協会では体育賞の選考基準の見直しを行うなど、選手の活躍や功績に対してなお一層の支援に努めていきます。

**問** スポーツ大会への活動支援を。

**答** 町体育協会では、加盟団体及び体育支部の大会への補助金の交付を行い支援しています。また、新たな取り組みとして「町長杯」を創設し、スポーツ大会への活動支援をしていきたいと考えています。

その他の質問

- ・二十四節気や行事を入れたカレンダーの作成
- ・小学校の複式学級をどう考え整備していくか



吉見八景のひとつ「吉見観音」

## 遊休農地の 解消への対策は

》正成会 神田 隆 議員



**問** 農地法に基づく遊休農地の措置の実施状況は。

**答** 平成28年度の現地調査において102haの遊休農地を把握しており、この面積は、農地全体の5.7%相当です。近隣市町村の平均値を下回っています。

**問** 地域別遊休農地の状況は。

**答** 東地区23ha(22%)、西地区62ha(61%)、南地区9ha(9%)、北地区7ha(7%)となっています。遊休農地の傾向としては、西地区に多い状況です。

**問** 遊休農地の発生防止・解消に向けての取り組みは。

**答** 農業委員会独自の取り組みとして、毎年8月1日を基準として実施している農地台帳調査に合わせて、所有農地を今後どのように考えているかの意向を伺い、現在その結果をとりまとめています。

**問** 遊休農地の活用また、町の農業委員会での転用許可の状況及び窓口対応は。

**答** 農地を転用する場合には、県知事等の許可が必要となります。平成28年度の町の状況は、遊休農地を活かした太陽光発電施設への転用件数が6件ありました。また、遊休農地の活用相談があった場合、遊休農地を農地に戻すことを含めて、売買や転用の手順を伝えています。

**問** 遊休農地を利用した市民農園の開設方法は。

**答** 農地を利用したい人が増えていることから自治体、農協、企業NPOなど多くの方々が市民農園を開設できるようになっています。また、市民農園整備促進法などの法制度が設けられています。





## 誰一人取り残さない \*SDGsの理念をふまえて

▶▶ 公明党 秋山 真美 議員

**問1** 窓口対応など職員と聞こえづらい方とのコミュニケーションを支援するため、対話支援スピーカーやタブレットを利用して筆談や音声を文字表示できるアプリの導入を。

**答** 社会的障壁の除去の実施に必要な合理的配慮の一つとして有効、先進事例等を調査研究する。

**問2** 高齢者や障害者など支援や配慮を望む方のため、町独自の「ヘルプカード」の導入を。

**答** 「ヘルプカード」は災害時や緊急時のみならず日常生活においても、周囲の人に手助けを求めたい時などに使うことができる常時携帯できるカード形式のもの。県内多くの自治体で実施されている。町でも今年度中に作成・配布を検討する。

**問3** 高齢者へのごみ出し支援の現状は。

**答** 介護保険の家事援助やささえあいサービスが利

用できる。

**問** ささえあいサービスの料金は。

**答** 30分300円。生活支援が必要とされる方でケアプラン作成後は150円に軽減される。

**問** ビン缶月1回、燃えるゴミ燃えないゴミ週1回としても年間ごみ出し回数は今年度102回～114回であり、低所得者世帯では負担が大きいのでは。

**答** ごみ出し支援だけでなく、すべての機関で連携し、地域を支える体制の構築が必要と考えている。

**問** いつでもごみ出し可能な日野市のハンディキャップシールなどの仕組みの導入を。

**答** 他の事例など調査していく。

**問4** 子育て世代への情報発信にLINEの活用を。

**答** LINE@の先進事例などを調査研究する。

※SDGs(エスディージーズ)とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために世界各国が合意した17の目標と169のターゲットのこと。



町のホームページからダウンロードできます。



## 事業推進に 遅れはないか

▶▶ 正成会 小林 周三 議員

**問1** 道の駅情報発信拠点整備事業推進について。

**答** 地方創生拠点整備交付金を活用し、既存休憩棟に情報発信拠点の増築と併設トイレの改修工事を行っている。昨年11月に1回目の入札が不調に終わり、再度1月に入札を行い落札業者を決定した。工期が約4か月かかることから議会の議決の必要のない事故繰越しとした。したがって完成は6月末である。

**問2** 町民行動基本計画の交通弱者対策について。

**答** 現在巡回バスで運行しているコミュニティ交通に替わり、主に高齢者の日中の移動需要を想定した事業と、朝夕の通学等の需要を想定した社会実験を平成30年度に行う。具体的には特定の乗車場所を設けず、公道上なら乗降可で東松山・北本方面の医療機関あるいは東松山・鴻巣・北本の大型商業施設までで町内は300円町外は600円としたい。町外バス停は2か所。

朝夕は路線バスにて鉄道駅にアクセスして通学する学生を主体に想定している。ドア・ツー・バス停までの往復を考えている。乗降場所は指定バス停の武蔵丘短期大学、比企吉見農協前、古名、マイタウン入口と各自宅前、1人片道300円、定期は月額4千円としたい。

**問3** 図書館等複合施設建設について。

**答** 平成29年5月に策定した図書館等複合施設建設基本計画では平成31年10月の供用開始を明記したが、平成30年度から31年度にわたって繰越しをして建築工事を予定していたものを、平成30年度には、施設を有効活用するための施設管理運営計画を策定し、31年度に実施設計を進め、平成32年度は建築工事を進め、33年7月まで供用開始を遅らせる。



道の駅「いちごの里よしみ」情報発信拠点施設整備工事完成イメージ図





## 顧問弁護士の 見解をも無視か

》戸谷 照喜 議員

**問** 平成26年3月12日、東公民館で町の顧問弁護士・小川修氏から「和解条項」についての法的説明会があった。小川氏はその中で「埼玉中部環境保全組合にはこの条項を守る義務があります」と明言している。なぜ、この見解に従わないのか。

**答** この時の議事録がないので正確には不明だ。弁護士は「和解条項は組合が違うので問題はない」と述べたように記憶している。

**問** それは関係ない他団体のことを言っている。弁護士は、町や保全組合は守る義務があると私にも説明をした。その上、新たな埼玉中部資源循環組合ははまだ実態なき架空の団体にすぎないではないか。

**答** 埼玉中部資源循環組合には議員もいるし、吉見町議会での報告もある中で事業もすすめている。架空の団体ではなく、実態はある。

**問** 架空の団体ではなく、実態はあると言うなら、そのこと自体が和解条項を破っている有力な証拠だ。また本件の土俵はあくまでも、行政対地元住民という構図であることを自覚すべきだ。

**答** 法律の専門家の見解を踏まえ、現在、事業を進めていると認識している。

**問** だったらなぜ、それを無視するのか。条項は守っているとして強弁したり、重大な矛盾が露呈してもなお詭弁を重ね、逃避している態度は全く容認できない。もはや、大義も道理も倫理も失っている。約束を反故にされた人たちこそ被害者だ。裏切られた精神的苦痛を推しはかることができるか。

**答** 加害者、被害者という認識は持ってはいない。

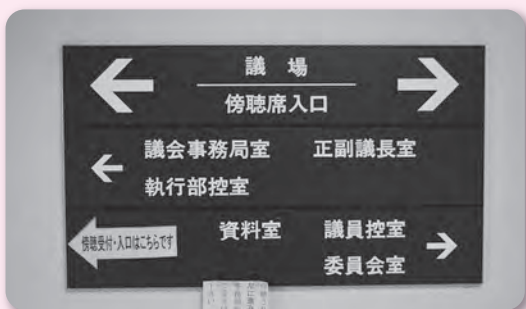


大串中山在地区の一画

## 町議会を傍聴してみませんか

吉見町議会 **6月定例会** 6月12日(火)から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)



エレベーターまたは階段で役場4階へ。案内板を正面に見て、左方向へ進みます。



傍聴受付で受付票に記入し、受付箱に投かんします。右方向へ進み、傍聴席入口から入場してください。



本会議中は、1階ロビーでテレビ中継を行っています。



傍聴席は30で、自由席となっています。

## 比企広域市町村圏組合議会定例会

» 伊与田 隆 議員

日 時 平成30年2月7日(水)午前10時から

場 所 東松山市議会議場

出席議員 伊与田隆 荻野勇

管理者の行政報告の後、議案説明がありました。

上程された議案は、条例の一部改正5件、一部事務組合の規約変更等2件、補正予算4件、当初予算5件の計16件です。

..... 付議された主な議案 .....

○議案第9号 平成29年度比企広域市町村圏組合  
消防特別会計補正予算(第3号)

既定の予算額に130万5千円を追加し、予算総額を33億1224万8千円とする。

○議案第10号 平成29年度比企広域市町村圏組合  
斎場及び霊きゆう自動車特別会計  
補正予算(第2号)

既定の予算額に11万4千円を追加し、予算総額を1億8477万7千円とする。

○議案第12号 平成30年度比企広域市町村圏組合  
一般会計予算について

予算総額は、8800万円です。

○議案第13号 平成30年度比企広域市町村圏組合  
消防特別会計予算について

予算総額は、30億2000万円です。

○議案第14号 平成30年度比企広域市町村圏組合  
斎場及び霊きゆう自動車特別会計  
予算について

予算総額は、3億6100万円です。

いずれも原案のとおり可決されました。



新斎場のイメージ図

## 埼玉中部資源循環組合議会定例会

» 小林 周三 議員

日 時 平成30年2月8日(木)午前10時から

場 所 吉見町議会議場

出席議員 荻野勇 小林周三 内野正美

管理者から平成29年7月から12月までの組合事務が報告され、さらに来年度の事業として、都市計画決定や農振除外の手続き、用地買収等大変重要な時期となっているとの報告がありました。

上程された議案は5件です。

..... 付議された議案 .....

○議案第1号 埼玉中部資源循環組合が設置する  
一般廃棄物処理施設に係る生活環境  
影響調査結果の縦覧等の手続に  
関する条例の制定について

○議案第2号 一般職職員の給与に関する条例の  
一部改正

○議案第3号 職員の育児休業等に関する条例の  
一部改正

○議案第4号 平成29年度一般会計補正予算(第  
2号)

既定の予算額から3593万9千円を減額し、予算総額を5億1472万3千円とする。

○議案第5号 平成30年度一般会計予算

予算総額は8億1900万円で、前年度比2億7400万円の増です。

議案説明後、周辺施設の構成市町村の負担について質疑があり、副市町村長会議等で具体的な検討を始めたところであり、今後決めていく予定であるとの答弁がありました。

いずれも原案のとおり可決されました。

## 北本地区衛生組合議会定例会

» 戸谷 照喜 議員

日 時 平成30年2月14日(水)午前9時から  
場 所 北本地区衛生組合議場  
出席議員 岩田晃一 戸谷照喜 秋山真美

平成29年の市町別処理量は前年と比較して、北本市が減少し、久喜市菖蒲区域、鴻巣市、吉見町の順で増加となっています。

上程された議案は7件です。

..... 付議された主な議案 .....

○議案第3号 専決処分の承認を求めることについて(職員給与と条例の一部改正)

○議案第4号 平成30年度北本地区衛生組合歳入歳出予算

予算の総額は3億1万6千円で、昨年度と同額です。し尿、浄化槽汚泥及び農業集落排水汚泥の量を年間2万7000kℓ余とし、それを処理することを計画として編成しています。構成市町負担金は2億

9000万円で、吉見町負担金は5610万9千円です。

○議案第7号 平成29年度北本地区衛生組合歳入歳出補正予算(第2号)

債務負担行為補正として、平成30年度当初から業務開始を必要とするAED借上、施設警備業務、清掃業務、アートドア定期点検業務、以上4件の債務負担行為(土地・建物の賃貸借など複数年度にわたり支出を予定する事業)の追加を行う。

いずれも原案のとおり承認、可決されました。

■平成29年(1月~12月)の処理量

組合全体	吉見町
27,389.28kℓ	5,625.25kℓ
前年比 +787.99kℓ(+3.0%)	前年比 +160.23kℓ(+2.9%)

## 埼玉中部環境保全組合議会定例会

» 杉田しのぶ 議員

日 時 平成30年2月20日(火)午前9時から  
場 所 埼玉中部環境センター議場  
出席議員 尾崎豊 神田隆 杉田しのぶ 内野正美

最初に管理者から事務の執行状況について報告がありました。施設の運転管理については、焼却炉等定期点検整備、計装設備点検整備、灰押出装置の修繕を行い、良好な運転管理を継続しているとのことでした。

上程された議案は6件です。

..... 付議された主な議案 .....

○議案第1号 専決処分の承認を求めることについて

議員及び特別職の期末手当支給率の改正。

○議案第2号 専決処分の承認を求めることについて(一般会計補正予算(第2号))

議員、特別職及び職員の期末手当等の補正。

○議案第5号 平成29年度埼玉中部環境保全組合一般会計予算(第3号)

既定の予算額に151万1千円を追加し、予算総額を7億5660万4千円とするもので、主な歳出は突発的な修繕に対応するために500万円が計上されています。

○議案第6号 平成30年度埼玉中部環境保全組合一般会計予算

予算総額は7億4426万9千円で、吉見町の負担金額は4944万円です。計画されている修繕は、灰押出装置、灰クレーン、ボイラー薬注装置の配管等が予算計上されています。

いずれも原案のとおり承認、可決されました。

■平成29年4月~平成30年1月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	29,668.75kℓ (前年比△0.62%)	2,992.16kℓ (前年比0.51%)
粗大ごみ	1,032.10kℓ (前年比2.57%)	113.51kℓ (前年比△1.55%)
合 計	30,700.85kℓ (前年比△0.52%)	3,105.67kℓ (前年比0.43%)

焼却灰全量(3,475.94t)は、セメント原料として処理委託されています。

## 議会への住民参加の実例

平成30年1月24日(水)、フレサよしみで比企郡町村議会議員研修会が開催されました。講師は前長野県飯綱町議会議長の寺島渉氏。政策サポーター制度を新設するなど、議会力の向上に取り組んできた経験をもとに、議会活動への住民参加の重要性について講演が行われました。



研修会に参加したのは、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村の8町村の議会議員です。

## 表紙の題字



**田島 豊さん** 古名新田在住 63歳

本年4月4日(水)、吉見町区長会会長に就任。日課は朝夕欠かさぬ愛犬との散歩。趣味は愛用のカメラ片手に野鳥観察と寺社巡り。特に野鳥の撮影では、シャッターチャンスを逃さぬよう半日以上待ち続けることもあるそうです。また、文化財への造詣も深く、町文化財審議委員も務めておられます。

平成29年度吉見町防災訓練に参加する田島氏(写真左)

## 表紙の写真によせて



今年も田甲の堂の前池にこいのぼりが元気に泳いでいます。池の周りを散歩される人や車を止めて写真を撮っている方の姿が見られます。湖面に映るこいのぼりも絶景です。ぜひ、皆さんも立ち寄ってみてください。

## 埼玉県町村議会議長会表彰

議会議員として12年以上在職し、功労があった者として表彰されました。

宮 崎 雄 一 議員  
 岩 崎 勤 議員

## 編集後記

町議会は今、何をやっているのですかと聞かれることがあります。そう改めて聞かれると一瞬、ささと戸惑うことがあります。「議会だよりは見ていただいておりますか」とあえて反問することもあります。

議会は議員のものではなく、町民の皆さまのものです。どんなことでも、自由にお気軽にご意見、ご要望を議会事務局までお寄せください。お待ちしております。(戸谷)



吉見町議会QRコード

### 議会だより編集特別委員会

委員長 秋山 真美  
 副委員長 杉田 しのぶ  
 委員 伊与田 隆  
 委員 戸谷 照喜  
 相談役(議長) 内野 正美

この議会だよりは再生紙を使用しています。